

CLILの教材作りとその使い方

仲谷 都

日本大学(非常勤)

油木田 美由紀

上智大学(非常勤)

目的

1. CLIL教材の特徴や注意点を示す
2. 実際作成したテキストの展開の仕方
方を示す

目次

- I. CLIL教材とは
- II. CLIL教材事情
- III. CLIL教材作り
- IV. CLILテキストの例とその使い方
「南極」を学習する
- V. まとめ

I.CLIL教材とは

4つのCを意識して結びつけた授業を行うー
それを可能にするテキストまたは、教材

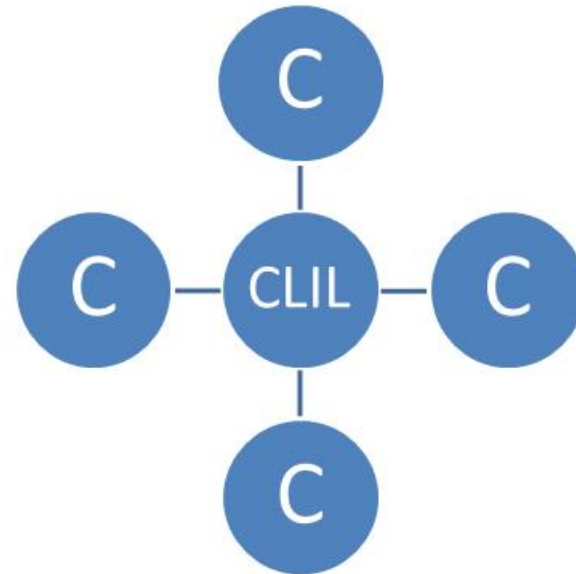
4つのC

Content

Cognition

Communication

Community



II. CLIL教材事情

- ・日本ではCLILテキストはまだ少ない。
- ・ESP のテキストとも違う。
- ・ヨーロッパの小・中・高での科目教育におけるCLILとは違う。
 - ・スペインの小学校では数学はCLILで教えない
イギリスの教え方と違うので、英語で教えると生徒が混乱する。
 - ・スペインでは、語学の教員はCLILを教えることはできない

III. CLIL教材作り

1. Content:

大学の一般教養の英語の枠で扱う内容

**公平さ:どの学生にも公平な内容
語学スキルのためだけの内容ではない。
日本の教育制度・常識の範囲内の内容**

**学生の興味のある内容
時代の話題性
既習学習の内容をなぞるものでない**

III. CLIL教材作り

1. Content: 何を教えるのか: 何をどう取り上げるのか

- ・専攻の基礎知識になるもの

 - 生物学(医学)、スポーツ(体育学科)

 - 世界史・地政学 (国際コミュニケーション)

- ・一般教養になるもの

 - sports/music/art

 - 常識的な世界史・地政学/ 異文化理解

 - Global Issues (Technology/ poverty/energy/
environment/ war)

III. CLIL教材作り

2. 教材集め:

語学教育のためだけのテキストではない
実際の世の中の動きとつながりのあるもの
内容・言語・文化が豊か
知的興味をひく



・文字情報の他に入れるもの

音声情報: テレビ番組・YouTube

視覚情報: 地図・図・表・グラフ

数字情報: 統計データ・アンケート結果

III. CLILの教材作り

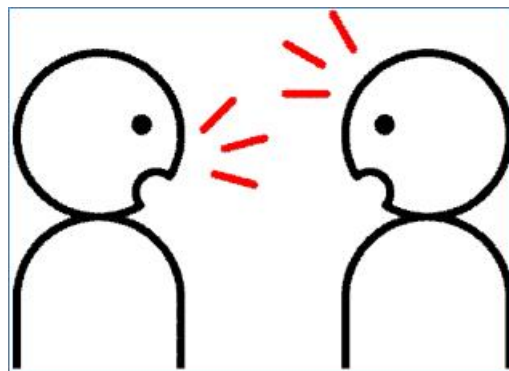
3. 4つのスキル

listening

speaking

reading

writing



III. CLILの教材作り

3. タスクがある(新PPP (旧PPP: presentation/ practice/ production)

言語・思考・協学を組み合わせたタスク

Presentation(提示)

Processing (定着)

Production(産出)



Scaffolding (足場)

(池田、2011, 21)

III. CLILの教材作り

Presentation(内容の提示):

トピックを図(地図)、写真などで興味喚起
キーワードで表現した背景説明



学習者のスキーマ(知識・経験)と結びつける

III. CLILの教材作り

Processing (定着) : さまざまなタスクで実現
個人・ペア・グループ・クラスの協学

低次元スキル(記憶・理解・応用)

高次元スキル(分析・評価・創造)



意図的に組み合わせる

III. CLILの教材作り

Production (産出) : Outputの活動

獲得した知識とその活用、スキルとその活用

例 : ディスカッション

プレゼンテーション

エッセイ

足場掛け : 質問・フィードバック・表現や構文を
与える・見本・グループワーク

IV. CLILテキストの例とその使い方

- *CLIL Seeing the World through Maps*

(笹島ほか、三修社、2015)

Topic 11: The South Pacific and the
Antarctic

IV. CLILテキストの例とその使い方

テキストの意図

一般教養になる、常識的な世界史・地政学・異文化理解を知る

シンプルな英語で読み、話し、聞き、書けるようにする — 特に話せるようになる

IV. CLILテキストの例とその使い方

テキストの内容 (1)

1. Europe
2. Africa
3. The Middle East
4. South Asia
5. Russia and its Neighboring Countries
6. East Asia

IV. CLILテキストの例とその使い方

テキストの内容(2)

7. Southeast Asia

8. North America

9. Central America and the Caribbean

10. South America

11. The South Pacific and the Antarctic

12. Australia and New Zealand

IV. CLILテキストの例とその使い方

ユニットの構成

- P1: 地図とListeningでその地域の基本情報を知る
- P2: Spectacular Sightsで見どころを考える
- P3: Explore..で身近な話題について考える
- P4: Research で国のデータを集める
(集める情報の項目は地域によって異なる)
- P5: Read upで地域の抱える問題を考える
- P6: Time line でおおまかな歴史を再確認する

IV. P1: 導入

- 南太平洋地域・南極で知っていることを聞く
レベルにより、日本語でも英語でも
ペアでリストアップさせてもよい
英語の場合：1人一文で1ポイントなど
- 白地図に地域の国の名前を入れる
個人でトライしたあとに、ペアで協力

IV. P1: Listening

中級の場合：

テキストの選択肢を見せないでノートを取らせる。
わかったことを言わせてから、テキスト問題

初級の場合：

初めからテキストの選択肢を見ながら答える

そのあと穴あきリスニング⇒読み⇒質問に答える

IV. P2: Spectacular Sights

写真と名前・場所を答える

答えを発表するときに、学生に文で答えさせる

No.1 picture shows seals.

答えのあと、さらにスマホかPCで簡単なリサーチ
⇒ 調べた内容を英文にする。(実際の写真を見る
のはインパクトあり。)

Black Pearls are famous products in Tahiti.

Some pearls are very expensive.

Talk 1 and Talk 2: 簡単な会話を行う

IV. P3: Explore the South Pacific

キーワードを探す(個人→ペア→クラス)

the unknown place Balboa Spanish

spice trade Magellan peaceful

Terra Australis the land of gold

Captain Cook

The South Pacificの簡単な歴史を理解

(教員の質問・教員が英語でサマリー)

テキストの2つの質問で理解を確認(ペアの話し合い)

IV. P4: Research

- 表を見て、本文穴埋め
- キーフレーズを確認
- 他の国を調べて表と本文を作る・比較/分析
(ペアワーク・宿題にすることもある)
- (ここでは最初のユニットのところで、
リサーチのソースの話しをしてある。
CIA World Factbook/ World Bank/ 大使館/
外務省などからとる)

IV. P5: Read up

・ラウンド制で教える試み

地域の宗教、文化、政治を扱うコアの部分

初級のリーディングは日本語訳になりがち

内容を英語のまま理解する

P5 IV. 授業構成の枠組み： ラウンド制の活用

- ラウンド制指導とは、さまざまな異なるタスクを用いて、多面的な角度から教科書を学習することによって、読解ストラテジーを含めた、言語能力の向上を目指す指導法

(和泉、2016: 181)

IV. ラウンド制

- 授業をいくつかのラウンド(段階)に分けて、それぞれのラウンドで目的ある活動を行い、最終目標である文章内容の理解を目指す。

森から木へ:「全体」から「細部」へ

木から森へ:「細部」から「全体」へ

(和泉、2016: 181)

P5 IV. ラウンド制の特徴

1. 同じ内容を角度を変えて
2. さまざまなタスクで
3. 何度も繰り返し
4. 内容の理解を深めて
5. 定着を促す

P5 初級の上から中級クラスのリーディング指導例

- 経済学部1年
- 週2回、半期のリーディング
- (後期はライティング)
- 男子16人 ▪ 女子10人
- 英語レベルCEFR(Common European Framework of Reference for Languages)

A2-B1

読んだり書いたりとは基本的なことはできるが、
話すスキルが足りない

IV. テキストの使い方(1):ラウンド制

この授業の目標:

1. 南極について知る/ 問題・解決策を考える。
2. 自己肯定感をあげながら、Critical thinking skills を身に着ける
3. 英語の4スキルを伸ばす

P5

IV.一学期の中で

具体的に取得するスキル:

1. マインドマップなどを使い、論理的に説明する。
2. 本文中、または、発展トピックに関して、根拠を提示しながら、自分の意見を主張できるようにする。
3. 与えられた情報・意見を吟味する力をつける。

⇒ 読む目的になる

P5

IV. 授業の枠組み： 4月～7月

Reading	本文の穴埋め問題	アウトラインの穴埋め問題	アウトライン作成 (グループ・ペア)	アウトライン作成 (個人)	絵を描く	コンセプトマップ	英語でサマリー
Europe	○	○					
Africa	○	○					
The Middle East	○	○					
Russia	○	○					
Southeast Asia	○		○		○	(○)	
North America	○		○		○	○	○
South America	○		○			○	
The Antarctic	○			○	○	○	○

P5 4月から7月のプロセスの中で

1. 用意する足場掛けとはずす足場掛け

例: アウトライン: 最初は穴あき

最後は自分で書く

コンセプトマップ: 最初はパートナーと協力

最後は自分で書く

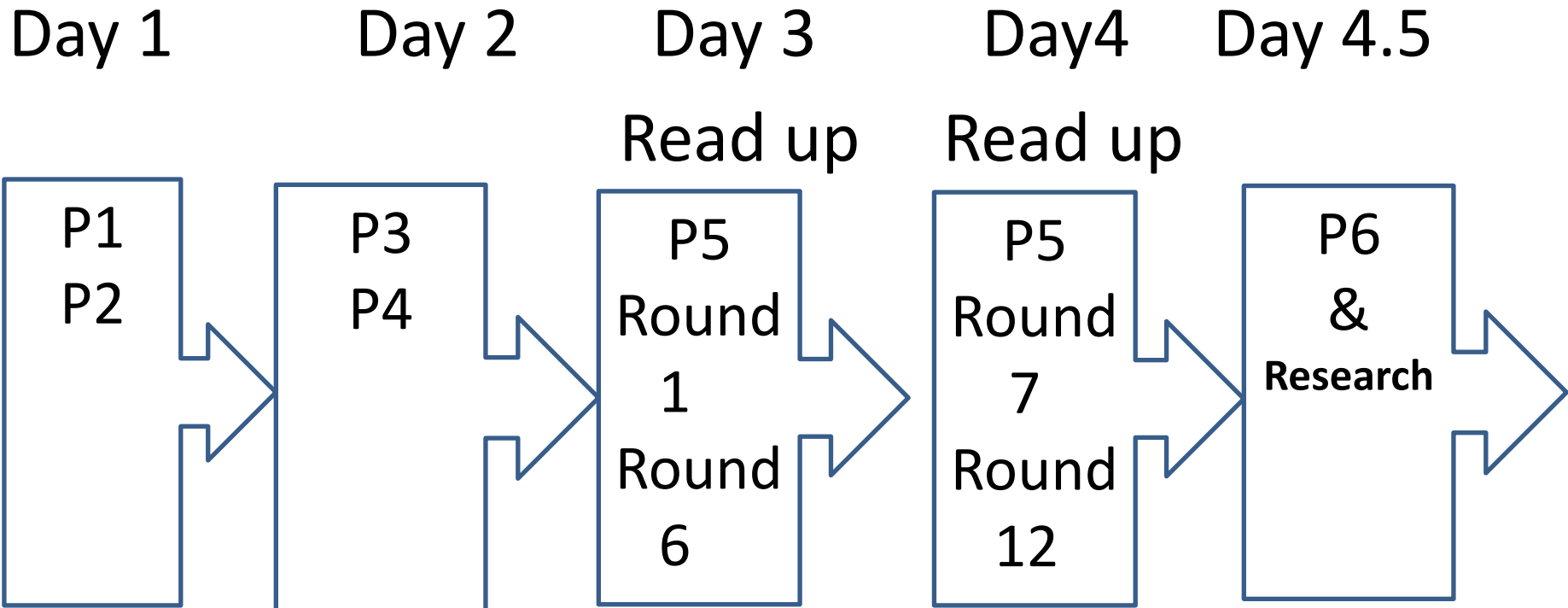
CLILでは共学が強調されるが、最後は
一人ひとりの能力が伸びることも大切

(Ball P., P232)

P5 CLIL授業の設計図(南極)

Content (内容)	Communication (言語)	Cognition (思考)	Culture (協学)
(宣言的知識:説明 できる) 南極について (地図、文化、歴史)	(言語知識) 各国のリサーチの 状況 地形・環境の用語 観光の用語	(低次思考力) 暗記 理解	(協同学習) ペア活動 グループ活動
(手続的知識:上の 知識を使って、さら に話し書く) 南極の特徴 各国との関係 問題点を言える	(言語技能) 話す 読む 書く 聞く	(高次思考力) 分析 評価 創造	(国際意識) 各国の研究 各国からの観光 地球規模の環境問 題

1ユニットを3から4.5回の授業で



トピックや内容により、かける時間を変える

P5 Day 3: Round 1

Talk in pairs: What do you know about the Antarctic?



Class talk: 1 point to 1 team



P5

IV. Day 3: Round 2

- 本文をペアで音読（段落ごと）
チャンクリーディングで、主語と述語を理解させる
- スキミングで、key wordsを探す
同時に単語やフレーズの意味をクリアに。
単語リストを埋める
難しい英文は、質問があった場合のみ日本語にする(あとは、教員からの英語の質問で理解)

Words and phrases

	English	Japanese
1	the Antarctic	南極
2	seal	アザラシ
3	expedition	探検
4	legendary	伝説の
5	observation	観察
6	Venus	金星
7	mission	任務
8	mythical	想像上の・架空の
9	missionary	宣教師
10	void	無効にする
11	feature	特徴
12	Arctic Circle	北極圏
13	ecosystem	生態系
14	dominate	占める
15	confront	対峙する

IV. Day 3: Round 3

フォーカス・オン・フォーム

featuresの使い方

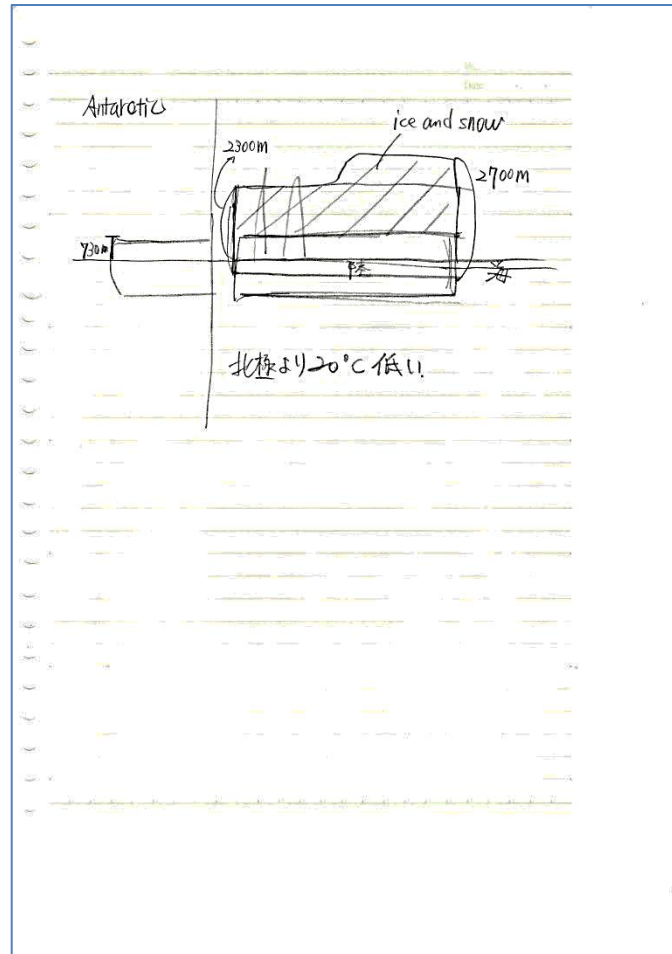
面積、広さ、海拔の表現を確認→絵をかかせる

The continent has many features.

It is about 13 million km², 37 times the size of Japan.

Because 95% of the land is covered with 2,700 m thick ice sheets, the average height above sea level is 2,300 m, while that of other countries is 730 m.

IV. テキストを元に書いた絵(2つのグループの代表が黒板に描いた)



Round 3:南極の絵

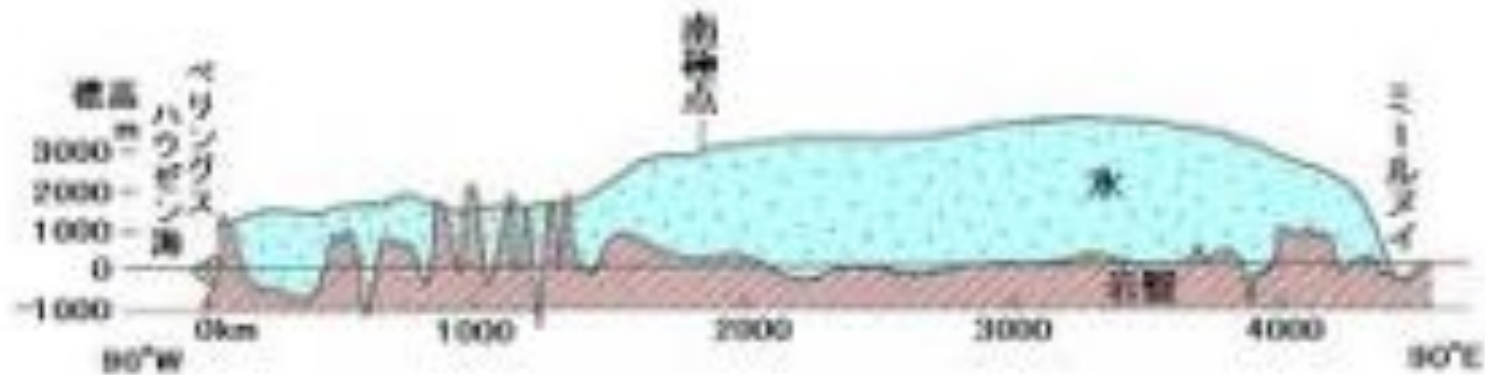


図2 南極大陸断面図

[出典]地球環境研究会(編):三訂 地球環境キーワード事典、
中央法規出版株式会社(2001年2月25日)、p.129

P5

IV. Day 3: Round 4

次のユニットのエリア：オーストラリアの情報を調べさせて、学習した構文を使って英文を作る。

The land area: 7.68 million

Comparison: 20 times the size of Japan

The mean elevation above sea level : 330 m

The highest point : Mount Kosciuszko 2,229 m

The only continent without glaciers in the world

IV. Day 3: Round 5-新聞の広告

南極は、地球の偉大な財産です。

偉大な探検家たちが勇気と敬意を持って挑んだ南極。現代でもなお、人類を魅了し続ける南極は、希少な観光地であると同時にかけがえのない「地球上に残された人類共通の財産」です。



「観光」でお客様が南極に行ける時代が到来!!

2017年はあなたが南極へ!!

耐氷船「シー・アドベンチャー」で楽しむ究極の旅

南極

への船旅 14日間



催行決定

ベストシーズンの南極へ!!

①晴天率の高い1月
1月は気温が-5℃~+5℃で天候も比較的安定していますので、すばらしい景色をよりご満喫いただけることかと思います。

②ペンギンの子育てシーズン
生まれてたてのかわいらしいペンギンの雛に出会えるのがこの時期です。活発に動きまわるペンギンの親子を見ることが出来ます。

③ホエールウォッチングも楽しめる
1月はクジラ、アザラシなど大型の海洋動物たちが豊富な餌を求めて南極に集まっています。

※野生動物や景色はご覧にならない場合があります



期日: 2017年1月3日(火)~16日(月)

- 船隻: 「シー・アドベンチャー」利用
- 添乗員同行 ●食事: 朝・昼・夕食10食(機内食は除く)
- 航空会社: デルタ航空、アメリカン航空、ユナイテッド航空、アルゼンチン航空(いずれもエコノミークラス利用)
- ホテル: ウシュアिया / アル・トロス、ラス・レネガス、キャナル・ビーグル、ロス・ニレス

①成田発(米国内都市経由) ②(フエノスアイレス経由) ウシュアिया(泊) ③フエノスアイレス(泊) ④南極に向かうドレーク海峡を南進 ⑤ウシュアियाに向けて北進 ⑥ウシュアिया入港 ⑦下船 ⑧(フエノスアイレス経由) ⑨米国内都市経由 ⑩成田着

国内線発着追加代金 ※羽田又は成田発着(往復)

大塚 / 伊丹空港、名古屋 / セントレア空港	15,000円
北海道、東北、北陸、東海、関西、中国、四国、九州地区の各空港(伊丹、名古屋空港除く)	25,000円

※各空港からの国内線乗継便は成田、羽田発着時刻の24時間以内の便に限ります。
※各空港からの国内線乗継便は成田、羽田発着時刻の24時間以内の便に限ります。
※各空港からの国内線乗継便は成田、羽田発着時刻の24時間以内の便に限ります。
※各空港からの国内線乗継便は成田、羽田発着時刻の24時間以内の便に限ります。

●旅行代金/成田発着(大人お1人様)
3名1室(K-J-H), 2名1室(G-E-A) ※()内は1人部屋追加代金

カテゴリー	客室タイプ(全てトイレシャワー付)	旅行代金
K	海側(丸窓)、2段ベッドの上段	149万8千円
J	トリプル(3人部屋)	154万8千円
H	海側(丸窓)、2段ベッドの下段	159万8千円
G	スタンダード 海側(丸窓)、シングルベッド	184万8千円(90万円)
E	スタンダード 海側(丸窓)、ツインベッド	210万8千円(110万円)
C	デラックス 海側(丸窓)、ツインベッド	236万8千円(119万円)
A	スイート 海側(丸窓)、ツインベッド、バス付	249万8千円

相部屋(男女別) カテゴリー「K-J-H-G-E」の客室に限り、1人部屋追加代金なしでご参加いただけます。

●下記は旅行代金に含まれておりません。別途申し受けます。
航空機の燃油サーチャージ: 不要(2016年7月現在)
空港税等: 17,810円 船内チップ: 1日17ドル(目安)
●トリプル客室(3人部屋)のベッドは、2段ベッドとシングルベッドからなっています。
●2段ベッドの上段は「バシゴ」での昇降となります。予めご了承ください。
★米国内線入港の際にESTAが必要です。

チャーターならではの安心の南極旅行

●添乗員が多数同行!!
日本出発から帰着まで多数の添乗員が同行。観光では、探検用ボート1艘に一人乗り、お客様の声をお手伝いをいたします。船内放送や船内新聞、食事メニューも日本語でご案内するので安心。

●日本人講師が同行
朝、昼、夕と簡単な日本語もご用意いたします。

●日本人講師による南極の魅力講座開催!
●英語の南極講座は同時通訳でご案内



ナチュロキリスト 保坂 瑞穂子



日本人講師 伊藤 健二

株式会社 読売旅行

読売旅行 東京支店 読売旅行 東京支店 読売旅行 東京支店

〒104-8420 東京都中央区銀座4-3-3F FAX 03-5550-1065

平日 9:30~17:30 土・日・祝 9:30~17:30

●旅行代金/成田発着(大人お1人様) 3名1室(K-J-H), 2名1室(G-E-A) ※()内は1人部屋追加代金

●旅行代金/成田発着(大人お1人様) 3名1室(K-J-H), 2名1室(G-E-A) ※()内は1人部屋追加代金

03(5550)1070

本日は9:30~17:30まで受付致します

情報満載!! ホームページもご覧ください yomiuri-journeys.com

【お客様個別解決法に関するご案内】
した書面をお渡しいたしますので、ご安心ください。尚、お客様の状況によって、特別な対応が必要な場合があります。詳細は、「旅行条件書」の「お申し込み」欄をご覧ください。また、特別な対応が必要な場合は、別途お申し込みが必要となります。ご了承ください。

P5

IV. Round 5

- 新聞の広告を見せ、情報を読み取らせる

There are various trips to the Antarctic. They are about () days, and the cost ranges from () yen to () yen. The best season is from () to ().

P5 IV. Day 3: Round 6

リーディングの穴埋めエクササイズ



全体を内容、英文を理解・確認する

穴あきリーディングの例

Area 1: Europe

P. 8 Explore Europe: Sweets and the House of Habsburg

The House of Habsburg in Vienna was chosen for the Emperor of the Holy ____ Empire in the ____ century, and maintained political power until the ____ century. Their influence was not limited to political issues, but also extended into other areas, including sweets. ____ was very hard then, and sweets provided a small joy to men who were busy with ____ and politics, and women who were ____ to marry for political reasons. A famous example is Marie-Antoinette, who was forced to marry Louis XVI, the King of ____, and was guillotined during the French _____. The sweet called "Kugelhoppf" was her favorite.

Elisabeth A. Eugenie known as Sisi is also famous for her love for sweets. She married Franz Joseph I of Habsburg at the age of 16, during the ____ century. However, she often escaped hard life at the ____ to travel around Europe, visited cafés and enjoyed delicious sweets. Her favorites were sugarcoated violets and various kinds of tortes.

P.10 Read up

During both World War I and II, European countries fought each other to expand their _____. Even after these wars, they were divided by the _____. In an effort to unite the countries, the European Union was created in _____. The original members included 12 countries, such as Belgium, Luxemburg, the Netherlands, Germany, France, and Italy. The European Union, also called the "____," was established to bring peace and promote _____ development in Europe.

People, commodities, and money are now able to easily _____ among European countries, because they can avoid _____ formal steps and papers. However, it has been very difficult to unite all member states, because economic _____ and development has varied in each country since the beginning. Another challenge is that each of these countries is also very different _____.

While some of the EU countries are afraid that the tight EU control will cause them to lose their _____. Turkey has been _____ in becoming a member for a long time. It is said that this is because of friction between the _____ and Christian cultures.

穴あきリーディング（拡大）

In the ____th century, most of the major European powers sent expeditions to this area in search of a legendary continent called “Terra Australis”, which means a land in the south. It was rumored to be a land of _____. In 1769, a _____ explorer named Captain _____ sailed for _____ on a ship called the Endeavour for a scientific observation of the _____ and Venus. In addition to this, however, his secret mission was to find the golden land. On his journey he found various small islands and reached both _____ and Australia, but never found the mythical land of gold.

P5

IV. Day4: Round 7

Round 7: (木から森へ)

Teacher's talk と英語で全体について
質問 (1人一文)

本文穴あき問題 (再読)

P5

IV. Day 4: Round 8

アウトラインを書く(個人):

英文内容の構成を英語で

箇条書きにしたもの

IV. 穴あきアウトライン

Area 1: Europe

Read up: The European Union

I. History and Purposes

A. During World War I and II:

European countries _____ each other to _____.

B. After these wars:

They were _____ by the _____.

C. To _____ the countries:

The European Union was created in _____.

D. Purposes:

The EU was established to bring _____ and promote _____
_____ in Europe.

II. Results and Difficulties

A. _____ and _____ are able to easily _____
among European countries.

B. It is difficult to _____ all member states, because economic _____
and development has _____.

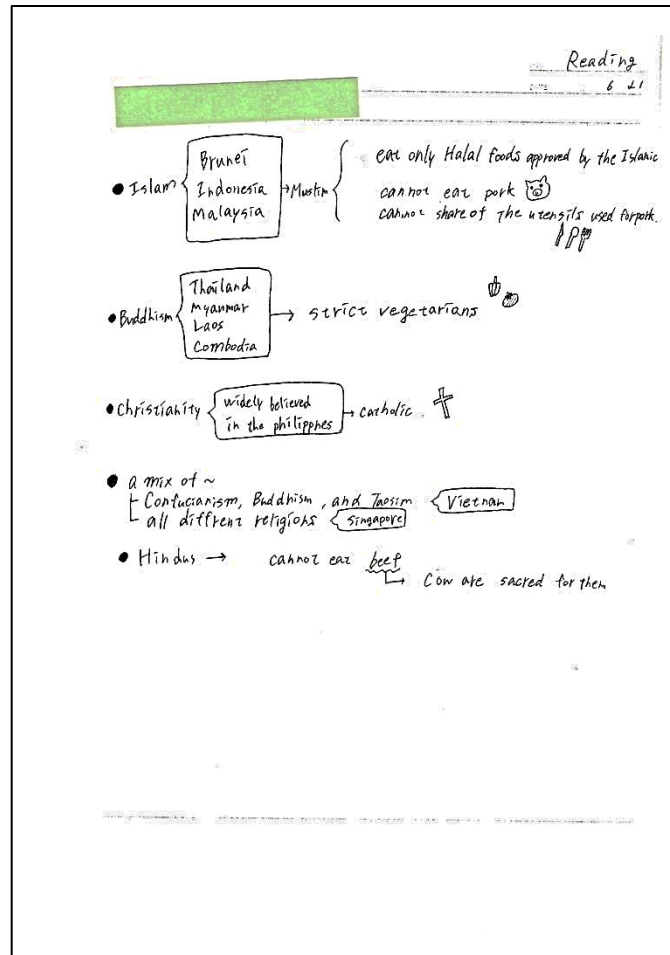
C. Each of these countries is also very _____.

III. Complicated feelings toward the EU

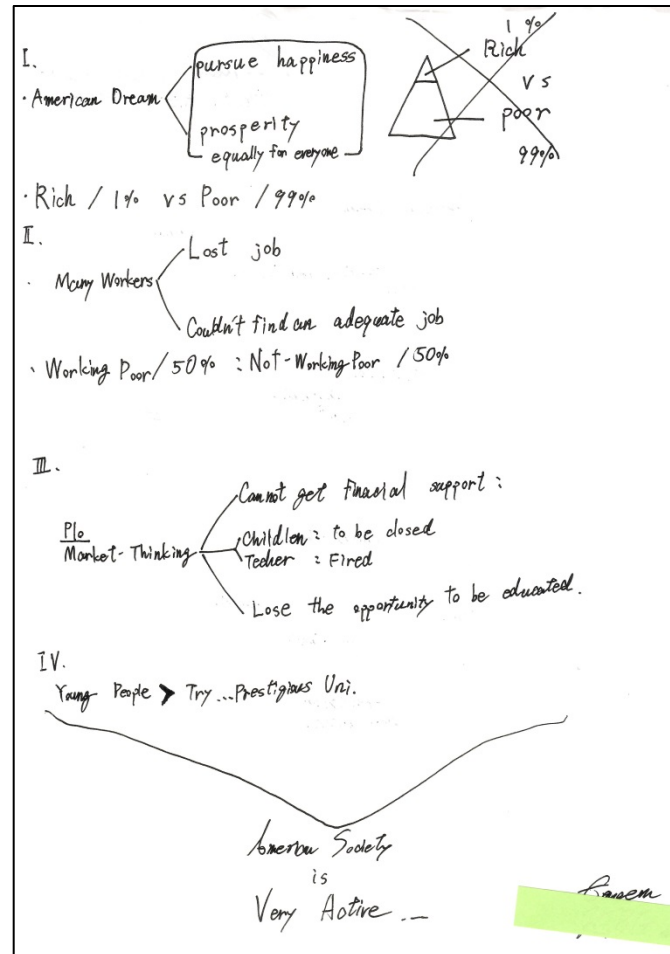
A. The tight EU control might cause them to _____ their _____.

B. Turkey has been delayed in becoming _____ because of
friction between the _____ and _____ cultures.

IV. 学生の作成したアウトライン(5月)



IV. 学生の作成したアウトライン(6月)



IV. 学生の作成したアウトライン(7月)

A. There are about 45 countries doing research in the Antarctic region.
 1. Eight countries including Norway, Australia, France and the UK have claimed territory.
 (But these claims are voided by the Antarctic Treaty)
 2. which only allow research for peaceful purposes.
 3. Every year, Japan sends a research ship called Shirase to the Shimo base in the Antarctic.
 (3) The research team includes a summer group and a winter group.
 (1) consisting of 20 to 40 researchers and engineers, and a few doctors and cooks.

B. The Antarctic continent has many interesting features.
 1. It is about 14 million km², 37 times the size of Japan.
 (1) 98% of the land is covered with 2,000m thick ice sheets.
 (2) The average height above sea level is 2,300m, while that of other continents is only 930m.
 (3) This high land, covered with ice and snow, makes the continent extremely cold.
 (4) The average temperature is 50°C lower than the Arctic Circle.
 2. further scientific research has been conducted by examining air contained in ice, attaching names to penguins, or diving into the lakes that appear during the summer.

Outline

平成28年7月11日 曜日 時間

科目	担当者	学科	学年	学生番号	氏名
英語1-1	仲谷 都	経済学系 経済学 金融・公共経済学科	1		

日本大学経済学部

P5

IV. Day 4: Round 9

英文の内容についてコンセプト
マップ、もしくは絵を描く

英文の構成とは関係なく、学習したことを
自由に図や絵にしてみる。(What did you
learn here?)

IV. 学生の作成した絵(5月)

Area 7: Southeast Asia
Read up: Religious Diversity

I. Diverse in religion

A. Islam: the largest Muslim population in the world
The majority of people in Indonesia, Brunei, and Malaysia are Muslim.

B. Buddhism: many temples in Thailand, Myanmar, Laos, and Cambodia

C. Christianity: widely believed in the Philippines.
The majority is Catholic.

D. a mix of Confucianism, Buddhism, and Taoism: in Singapore

E. a mix of all different religions: in Singapore

II. food restrictions

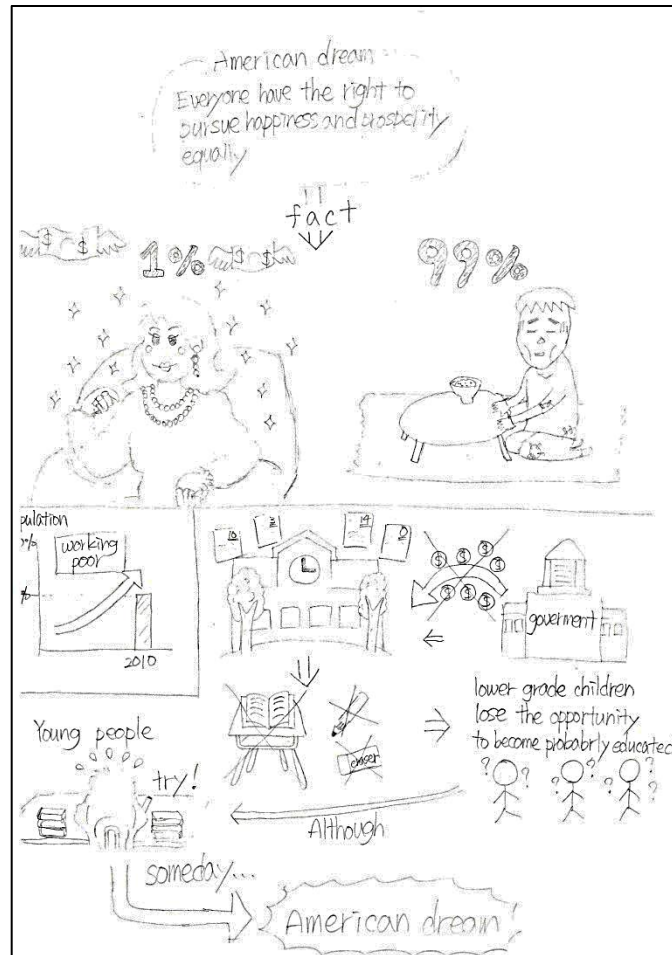
A. Muslims: cannot eat pork.
cannot share the utensils used for pork
eat only halal foods approved by the Islamic

B. Hindus: cannot eat beef.
Cows are sacred for them.

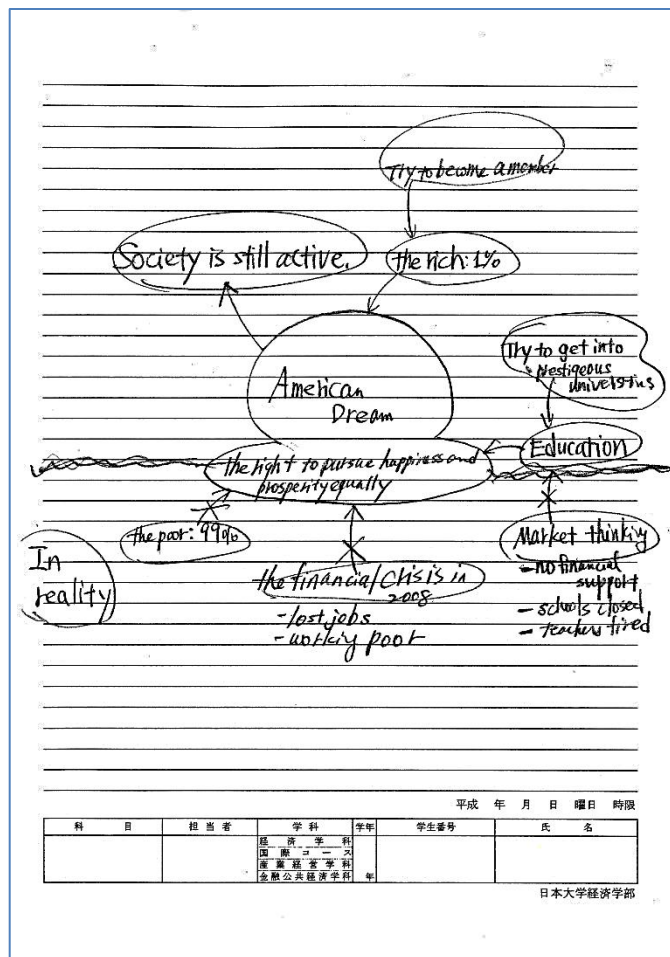
C. Some Buddhism sects: are strict vegetarians

The illustrations are divided into two parts. Part I, titled 'I. Multi', shows a group of people representing different countries and religions: Indonesia (Buddhist), Brunei, Malaysia, Thailand, Myanmar, Laos, Cambodia, Philippines, and Singapore. Part II, titled 'II. Hindus', shows food restrictions: Muslims avoiding pork (labeled 'Pork X') and using halal utensils, Hindus avoiding beef (labeled 'BEEF') and respecting cows (labeled 'Cows'), and some Buddhists being strict vegetarians (labeled 'Some Buddhist sects').

学生の作成した絵 (6月)



IV. North Americaで教員が書いたコンセプトマップ:6月



IV. 学生の作成したコンセプトマップ(6月)

Area 8: North America
Read up: The American Dream

I. Various TV audition programs in the US
A. It reflects the "American Dream".
It is the right to pursue happiness and prosperity equally for everyone.
B. In reality, the gap between the rich and poor has widened.
It is called "1% vs. 99%".

II. In reality
A. After the financial crisis in 2008:
1. Many workers lost their jobs.
2. Many workers could not find an adequate job.
3. The working poor increased to half of the population in 2010.
B. Despite having a hard life:
1. Many Americans still work hard to become a member of the 1%.

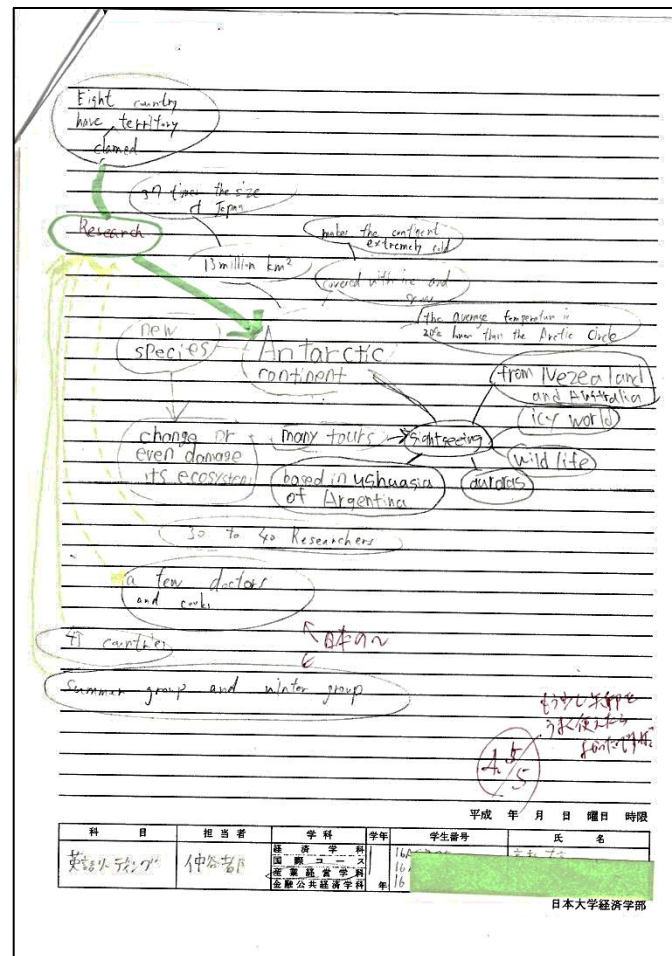
III. Problems in education
A. One of the major problems: "market-thinking"
1. Students' grades reflect the schools' financial support from the government.
2. Public schools with poor children tend to be closed and the teachers could be fired.
3. Poor children might lose the opportunity to become educated.

IV. Believing in the American Dream
A. Young people try to get into prestigious universities.
B. American society is still very active.


Concept map 21E33?

```
graph LR
    AD(American Dream) --- H(happiness)
    AD --- P(prosperity)
    AD --- R(rich)
    AD --- PO(poor)
    PO --- P1(1%)
    PO --- P99(99%)
    FC(Financial crisis) --- LJ(lost jobs)
    FC --- CAF(couldn't find an adequate job)
    HL(Harsh life) --- MA(many american people work hard to become a member of the 1%)
    MT(market thinking) --- PC(poor children tend to be closed)
    MT --- TF(teachers could be fired)
    B( believing in the American Dream ) --- PU(Prestigious University)
    B --- AS(American Society)
    V(very active)
    CAGF(couldn't get financial support from the government)
    PCLP(poor children lose the opportunity to become properly educated)
```

IV. 学生のコンセプトマップ(7月:南極)



IV. 学生のコンセプトマップ(7月:南極)

Japan 

- Research ship called Shinkai
- The research team consisting of 30 to 40 researchers and engineers, and a few doctors and cooks

Claimed territory
Norway, Australia, France, UK

Every year

Antarctic

Interesting features

- It is about 13 million km²
- 95% of the land is covered with 1,000m thick ice sheets
- The average height above sea level is 2,300m
- The average temperature is 30°C lower than the Arctic Circle

Only allows research for peaceful purposes

Antarctic Treaty

Attracting Countries

Scientific research

- penguins diving into the lakes that appear during the summer.

Sightseeing

- seeing auroras
- interesting wildlife
- the unusual white, icy world
- However
- Damage is easier

Most cruises are based in Ushuaia of Argentina

Outline is interesting!

平成 年 月 日 曜日 時限

科目	担当者	学科	学年	学生番号	氏名
英語1		経済学部 国際経済学科 金融経済学専攻	1年		

日本大学経済学部

IV. 学生のアウトラインとコンセプトマップ(7月:南極)

1. Research in the Antarctic Region.

A: 45 countries ▶ Research in the Antarctic.
45 countries ▶ including... claimed territory.
↳ Voted by the Antarctic Treaty
peaceful purposes

B: Every year...

Japan: send research ship which name is Shirase
↓ Go
Showa Base

Research Group
(summer
winter) ← 30~40 · Researcher and engineers.
A few · Doctors and Cooks.

JAPAN
Even team

SHOWA BASE

Research of
this area.
45 countries
in the Antarctic continent

Including:
"Claimed territory"
8 countries
No

Antarctic Treaty
peaceful purposes

SHIRASE
100000
8 × 8 × 30~40
⇒ Researcher and Engineer
8 × A few
⇒ Doctors and Cooks

平成 28 年 7 月 14 日 曜日 3 時 限

科目	担当者	学科	学年	学生番号	氏名
英語 I-2		経済学...科 経済学...科 金融経済経営学科	1		

日本大学経済学部
入試課
Extra ②

55
55
55
55

P5

IV. Day 4: Round 10

自分の絵やコンセプトマップだけを見ながら、英語でパートナーに内容を説明する



P5 IV. 木から森へのプロセス:

Round6から10

Round 6 (全体の穴あきリーディング)

Round 7 (Teacher's talk)

Round 8 (アウトラインを書く)

Round 9 (コンセプトマップ・絵を描く)

Round 10 (コンセプトマップなどを英語で説明)

ステップを踏んで、自分の森を構築し直す



英文と内容がしっかり頭にはいる
自分の理解に結びつけられる

P5 IV. Day 4: Round 11-Quiz Time

Reading の最後に、

Why is the Antarctic colder than the Arctic Circle?

ヒントを教員が出しながらクイズ

1. Is there land?
2. Is there a cold current and a warm current?
3. What kind of animals are living?

個人でどんどん発言させて、あとで調べて
答えを言わせる。

P5 IV. Day 4.5: Round 12

ディスカッショントピックについて考え、意見を交換する。疑問点は質問する。

1. A lot of research is going on by many countries in Antarctic. Don't they destroy its environment? Is it okay? (中間・期末にでる)

プロセス:

自分の意見を考える→ペアで話し合い→例やエビデンスを探す→ペアで話し合い→会話を書く

(教員に提出し、教員は内容・文法・表現をチェックする)

→3～4人で話し合い

意見の書き方

- 意見 + エビデンス

例

数字

専門家の説明

学生の意見

1. No. Environment has been destroyed in the Antarctic. The scientists research is ice and environment. Waste water from observation base is polluting environment. Therefore, polluting material is taken to wildlife such as penguins. The conclusion is that research is not worth the benefits.

学生の意見

2. It is ok. 南極地域の調査は南極に関する法律に基づいて行われている。南極を調査する人は事前にその活動内容を報告し、環境に変化がないかを確認する義務がある。

3. 南極は地球の環境変化や将来予測など、重要な位置にあるということで、世界各国から経済援助を受けて、調査を依頼されている。なので、仕方がないことだと思われる。

意見を求める問題(中間)

1. Is the European Union successful?
2. There are many poor countries in Africa.
What should they do? What should we do?
3. Japan is dependent on oil in the Middle East.
What should we do to secure it?
4. How can Japan relate to Russia? What
should we do about the northern territorial
issues?

意見を求める問題(期末)

- 1. In Southeast Asian countries, how can people live without conflicts? Explain your ideas with examples.**
- 2. America is a country of immigrants. Aren't there any problems because of it?**
- 3. With Brazil, what kind relationship should Japan have from now? Explain your ideas with examples.**
- 4. A lot of research is going on by many countries in the Antarctic. Don't they destroy its environment?**

IV. 森をとらえる

Round 11: Quiz Time

Round 12: Express your opinions

で森＝全体をとらえる

(Read up 終了)



P6 Important Events

- 年表を穴埋め(だいたい宿題)
 - 教員の質問で語彙、内容確認
 - 詳しい学生からの説明
 - 教員の説明
-
- 写真の答えと説明を英語で行う。

This is a Zero fighter. It was used during the WWII.

If there were more time,

Antarctic Research Programs and Topics

Climate

Ice Sheets and Under the Ice

Ecosystem and Biodiversity



Additional task: Research presentation

- ・学生が興味を持ったトピックについて調べて発表

1人ずつ

日本語

2分程度

聞いている学生は、メモを取る

発表のあと、1人まとめ、1人質問

Research presentation

トピックの例

ヨーロッパのホラー映画の特徴

ビートルズ

ドバイの情勢

フィリピンの島々の観光

ブラジルの治安情勢

アメリカでの釣り事情

ベトナムと日本の関係

IV. CLILテキストの例とその使い方

P5: Read up から Research ✓

**ラウンド制での授業
初級クラスの例**

リーディング指導のポイント

①ラウンド制 (Izumi, 2016)

様々な角度からアプローチし、ペースを変える

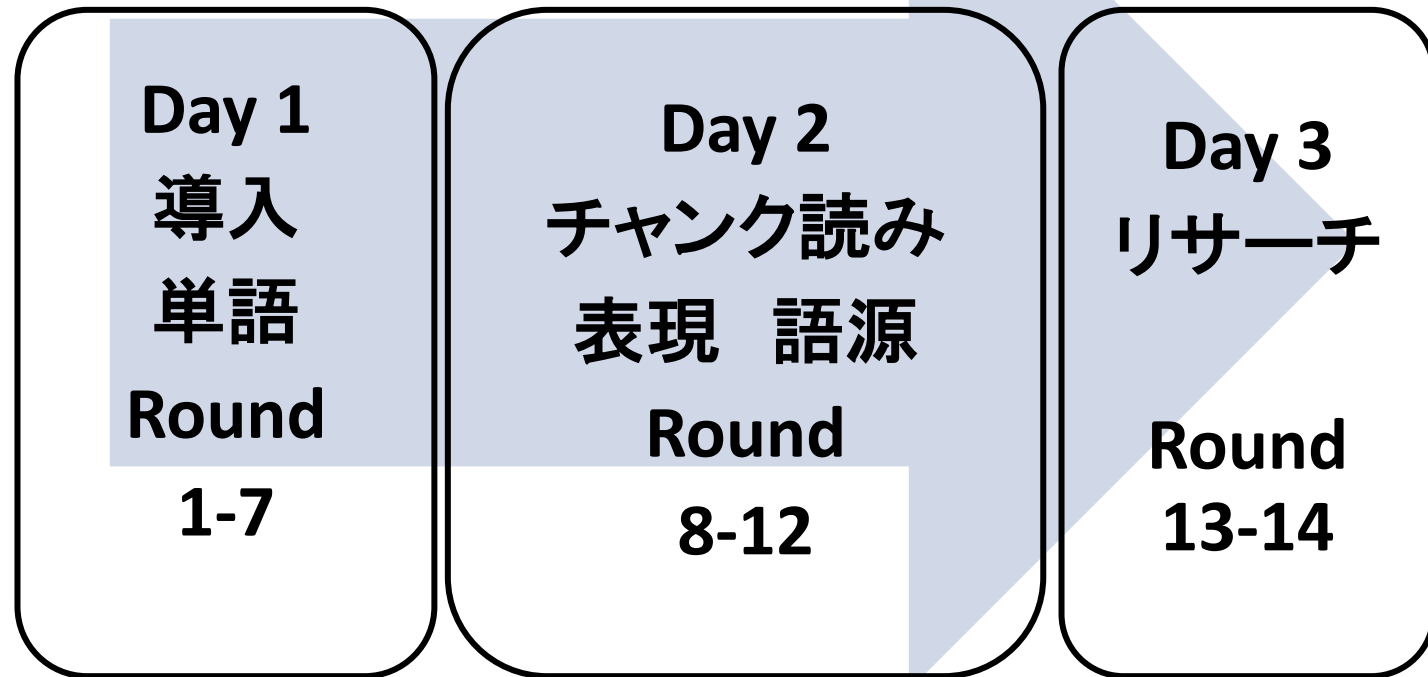
②クリルの‘Three Dimensions’ (Ball, Kelly & Clegg, 2016)

concepts – procedures – languageをバランスよくミクシングする

対象の学生（英検3級程度）

- －人間科学専攻2年生と再履修の3年生
- －週1回 通年のリーディング
- －女子 18名（うち4名が再履修）
- －プレイスメントテストで9クラス中一番下

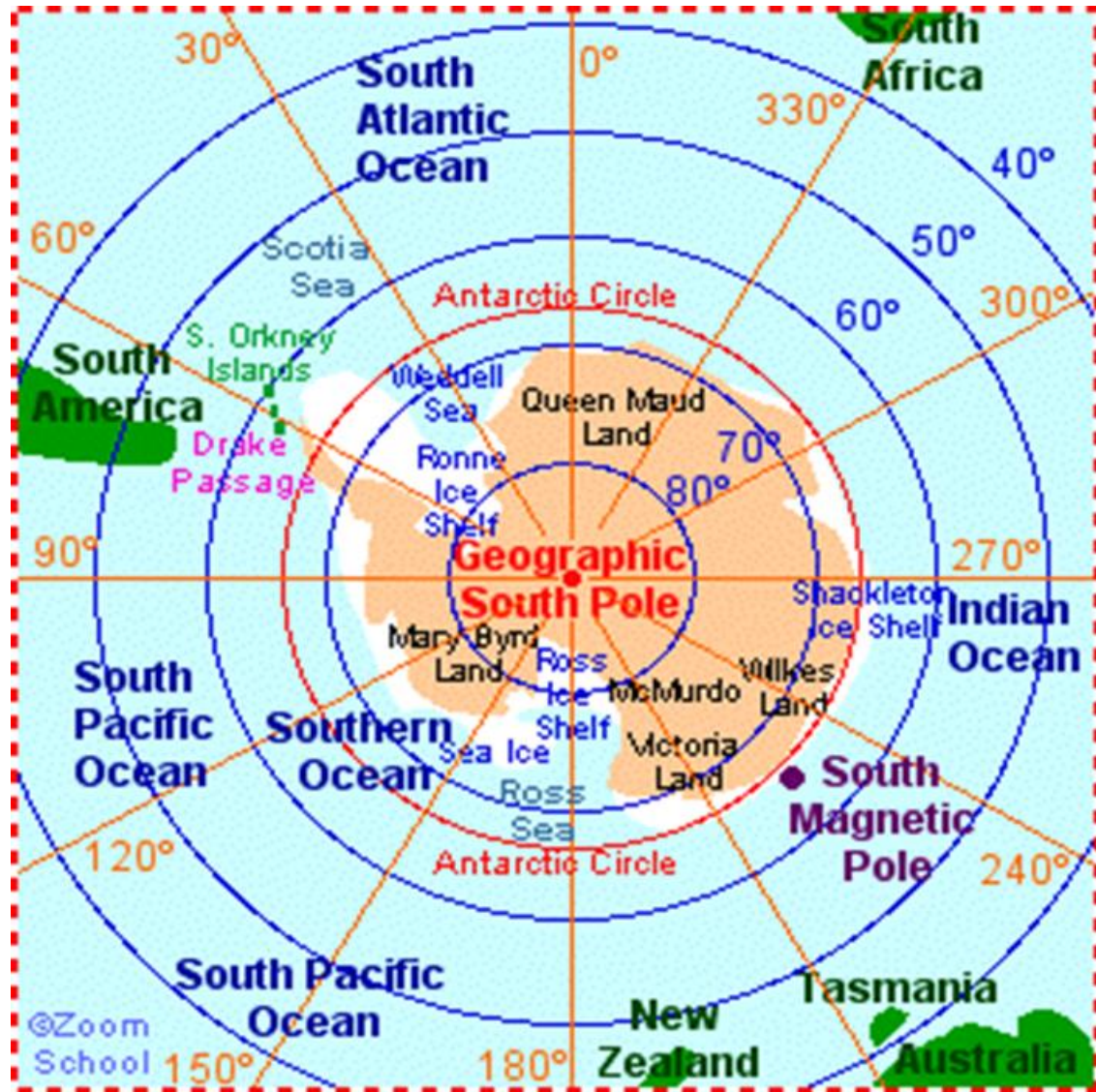
CLIL 授業(南極)の流れ



Round 1

Which countries
are the
nearest to the
Antarctic?

(conceptual)



Find the top 4 countries.

1

2

3

4

“The nearest country is..”

“The second nearest country is..”

(linguistic)

Round 2

What can
you see?



(conceptual)

Icebreaker Shirase reaches Japan's base in Antarctica with new research team

http://www.japantimes.co.jp/news/2016/01/04/national/icebreaker-shirase-reaches-japans-base-antarctica-new-research-team/#.V-QPF_CLSuU

A dark-colored rover is positioned in the center of the frame, facing away from the viewer. It is situated on a rugged, rocky, and dusty terrain that stretches towards the horizon. The sky above is a mix of blue, orange, and yellow, suggesting a sunset or sunrise. The overall scene has a cinematic, sci-fi feel. Overlaid on the center of the image is Japanese text in white.

この星のすべての道が、
私たちの仕事場です。

A group of approximately 15 people, mostly men, are posed in a snowy, mountainous landscape. They are wearing heavy winter clothing, including jackets, hats, and sunglasses. The background shows a vast, snow-covered mountain range under a pale sky. The overall tone is adventurous and rugged.

働く人と、世界を走る。

ISUZU





備える▶守る▶支える

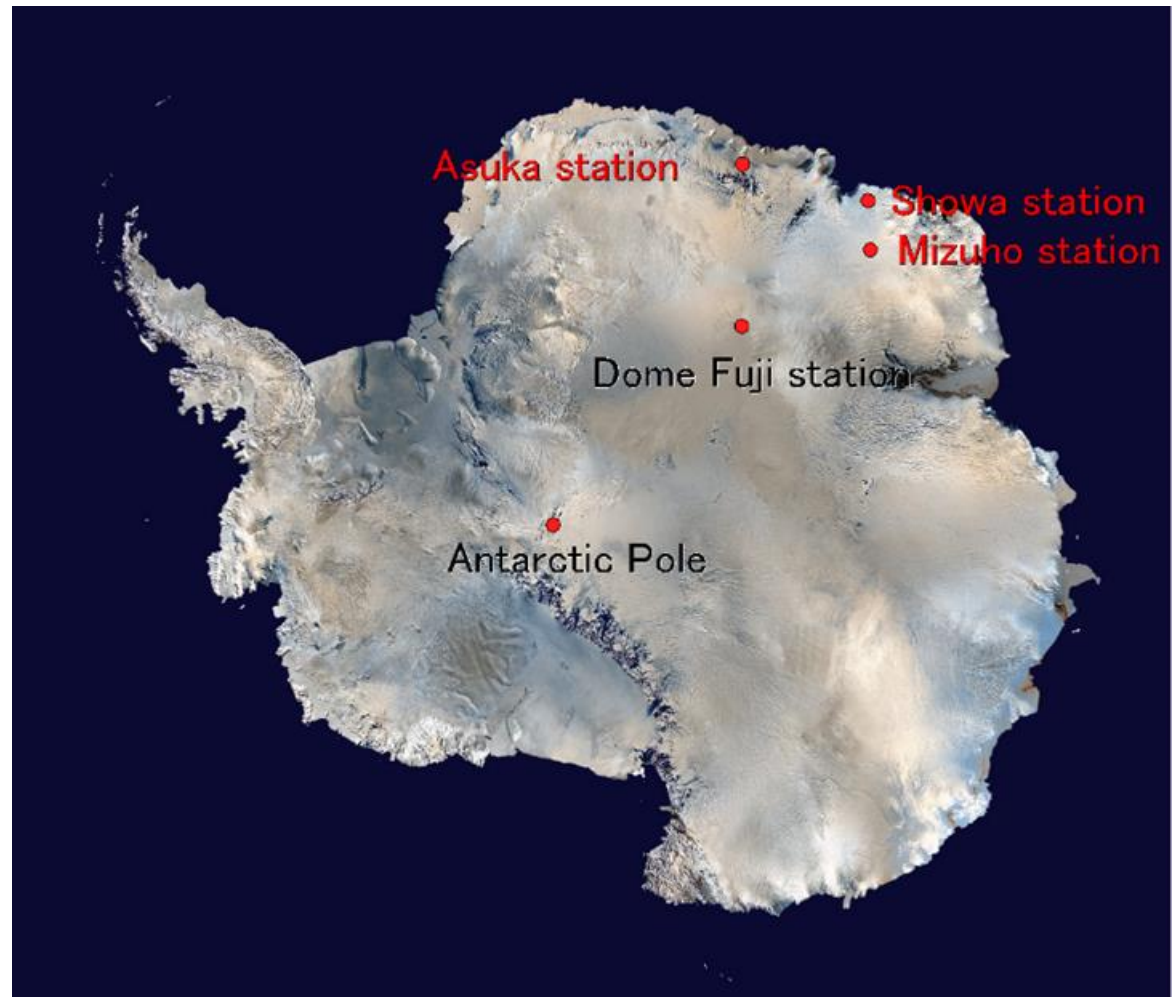
MISAWA

Round 3

How many
stations are
there?

How does the
environment
differ from
each other?

(procedural)



Complete the Worksheet

Visit the website of 国立極地研究所. Find data.

Base/station	Asuka	Showa	Mizuho	Dome Fuji
Average temperature				
The minimum temperature				
Altitude				
Established when?				
Activity				

ドームふじ基地

1995年1月、昭和基地の南約1000kmに位置するドロンイングモードランド地域の氷床最後部に氷床深層掘削の拠点として開設。深さ3035mまでの氷床コア採取に成功後は、通年滞在を中止しています。

位置：南緯77度19分01秒、東経39度42分12秒

平均気温：-54.4℃（1995年～1997年）

最低気温：-79.7℃（1996年5月、1997年7月）

天測点標高：3,810m

http://www.nipr.ac.jp/collaborative_research/antarctic.html

昭和基地

1957年1月、第1次南極観測隊により、リュツォ・ホルム湾にある東オングル島に開設。現在は、世界の気象観測網の拠点にもなっており、約30名の隊員が1年間観測活動を行う主要基地として、半世紀を超えて維持、管理、運用を続けています。

位置：南緯69度00分19秒、東経39度34分52秒

平均気温：-10.5℃

最低気温：-45.3℃(1982年9月)

天測点標高：29.18m

http://www.nipr.ac.jp/collaborative_research/antarctic.html

Complete the Worksheet

Visit the website of 国立極地研究所. Find data.

Base/station	Asuka	Showa	Mizuho	Dome Fuji
Average temperature		-10.5		-53.4
The minimum temperature		-45.3		-79.7
Altitude		29m		3,810m
Established when?		1957		1995
Activity				

Round 4 (数字探し)

Find numbers. What do they show?

- 45 (countries)
- 30 to 40 (researchers)

Round 5 (大文字探し)

Find words with capital letters. What do they show?

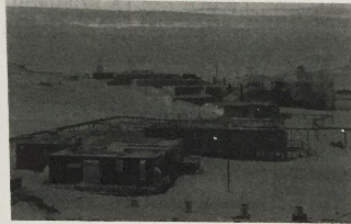
- Norway, Australia..
- Antarctic Treaty, Arctic Circle

Round 6 (チャンク分け)

Make slashes as you read.

(conceptual)

These days, there are about 45 countries doing research in the Antarctic region. Eight countries including Norway, Australia, France, and the UK have claimed territory, but these claims are voided by the Antarctic Treaty, which only allows research for peaceful purposes. Every year, Japan also sends a research ship called Shirase to the Showa Base in the Antarctic. The research team includes a summer group and a winter group, consisting of 30 to 40 researchers and engineers, and a few doctors and cooks.



写真提供：国立極地研究所 (撮影 JARE51)

The Antarctic continent has many interesting features. It is about 12 million 192

Round 7 (和泉、2016: 207)

In pairs, find the following words or phrases from the text.

- 1) 可能である → available
- 2) 船の旅 → cruise
- 3) 空からの観光 →
sightseeing flights

Round 8

In pairs, translate the highlighted words in English as you read the script.
(linguistic)

試訳

南極はどのようなところだろうか？

最近では約 45 の国が南極地域において研究を行っている。そして、ノルウェー、オーストラリア、フランスやイギリスを含む 8 か国が自国の領域を主張していた。しかしこれは南極条約で無効とされ、また、平和目的の研究だけが許されている。毎年、日本も白瀬という船で南極の昭和基地に研究チームを送っている。夏チームと冬チームがあり、30 人から 40 人の研究員やエンジニア、数人の医者と料理人で構成されている。

南極大陸はたくさんの興味深い特徴がある。1300 万平方キロの広さがあり、それは、日本の国土の約 37 倍にあたる。そして 95% が 2700 メートルの氷床で覆われているので、平均海拔が 2300 メートルある。普通の国の平均は 730 メートルにすぎない。この高い土地が、さらに氷や雪で覆われているので、極めて寒い。平均気温が、北極よりも 20 度ほど低い。そして、さらなる科学研究が行われているので、氷の中にある空気を調べたり、ペンギンにカメラをつけたり、夏の間に現れる湖に潜ったりしている。

今ではたくさんの南極旅行も可能である。ほとんどの船の旅はアルゼンチンのウシュアヤという町を基点に行われ、空からの観光はニュージーランドやオーストラリアから可能である。これらの観光のハイライトは、オーロラ、興味深い野生生物、珍しい真っ白な氷の世界を見ることにある。しかし、科学者たちの一部は、これらの観光が、南極に新しい種を持ち込む可能性があり、ここの生態系を変えたり壊したりしないか危惧している。

Round 9 (単語テスト)

Listen and fill in the blanks.

(linguistic)

P70 Read up What Is the Antarctic like?

These days, there are about 45 countries doing research in the Antarctic region. Eight countries including Norway, Australia, France, and the UK have _____ territory, but these claims are _____ by the Antarctic Treaty, which only allows research for _____ purposes. Every year, Japan also sends a research ship called Shirase to the Showa Base in the Antarctic. The research team _____ a summer group and a winter group, _____ of 30 to 40 researchers and engineers, and a few doctors and cooks.

The Antarctic continent has many interesting _____. It is about 13 million km², 37 times the size of Japan. Because 95% of the land is covered with 2,700 m _____ ice sheets, the average height above sea level is 2,300 m, while that of other countries is only 730 m. This _____ land, covered with ice and snow, makes the continent extremely cold. The average temperature is 20°C lower than the _____ Circle. Further scientific research has been _____ by examining air contained in ice, _____ cameras to penguins, or diving into the lakes that appear during the summer.

Many Antarctic _____ are now available. Most cruises are based in Ushuaia of Argentina, while sightseeing _____ are conducted from New Zealand and Australia. Major highlights of these tours include seeing _____, interesting wildlife, and the unusual white, icy world. However, some scientists are concerned that these tours might introduce new _____ to this continent, which could change or even damage its _____.

Round 10

(和泉、2016: 217)

「同時通訳になったつもりで」

- “Speaker”

Read the text slowly.

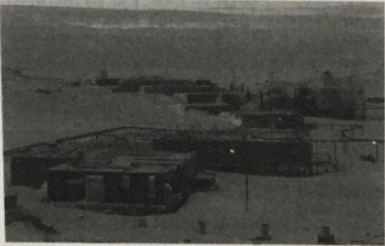
- “Interpreter”

Immediately, translate the phrases you hear from the speaker.

(linguistic +procedural)

33 **Read up** What Is the Antarctic like?

These days, there are about 45 countries doing research in the Antarctic region. Eight countries including Norway, Australia, France, and the UK have claimed territory, but these claims are voided by the Antarctic Treaty, which only allows research for peaceful purposes. Every year, Japan also sends a research ship called Shirase to the Showa Base in the Antarctic. The research team includes a summer group and a winter group, consisting of 30 to 40 researchers and engineers, and a few doctors and cooks.



写真提供：国立極地研究所（撮影 JARE51）

The Antarctic continent has many interesting features. It is about 13 million km², 37 times the size of Japan. Because 95% of the land is covered with 2,700 m thick ice sheets, the average height above sea level is 2,300 m, while that of other countries is only 730 m. This high land covered with ice and snow makes the continent extremely cold. The average temperature is 20°C lower than the Arctic Circle. Further scientific research has been conducted by examining air contained in ice, attaching cameras to penguins, or diving into the lakes that appear during the summer.

Many Antarctic tours are now available. Most cruises are based in Ushuaia of Argentina, while sightseeing flights are conducted from New Zealand and Australia. Major highlights of these tours include seeing auroras, interesting wildlife, and the unusual white, icy world. However, some scientists are concerned that these tours might introduce new species to this continent, which could change or even damage its ecosystem.

Round 11 (和泉、2016: 213,214)

Focus on form

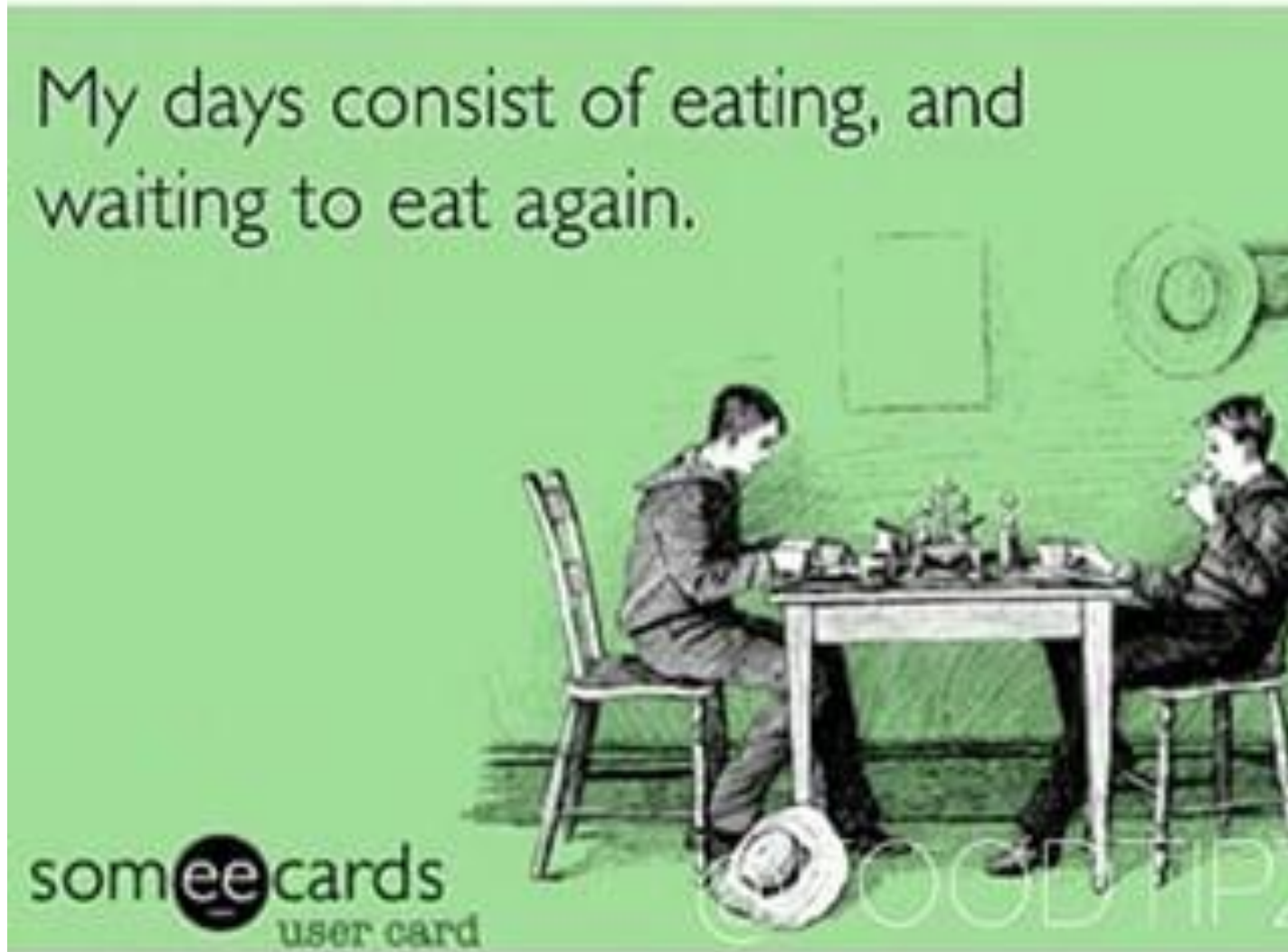
consist of

con(共に)+ sist(立つ)

= 成り立つ、構成される

(linguistic)

Translate this.



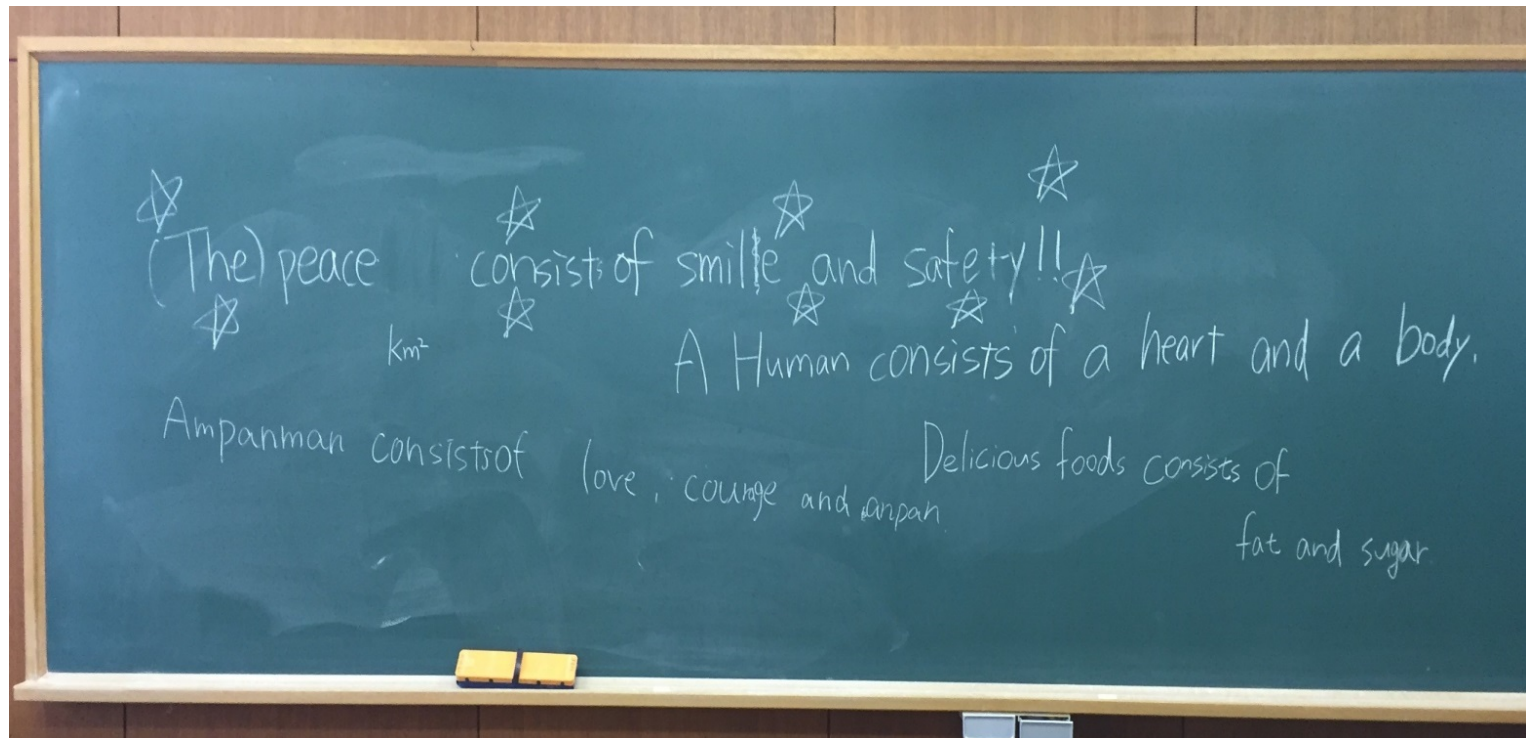
Translate this.



**A great relationship consists of
three things: finding the
similarities, respecting the
differences, and matching effort.**

Round 12

In groups, make a wise statement using “consist of”.



(procedural)

Round 13

Compare the Antarctic and the Arctic.

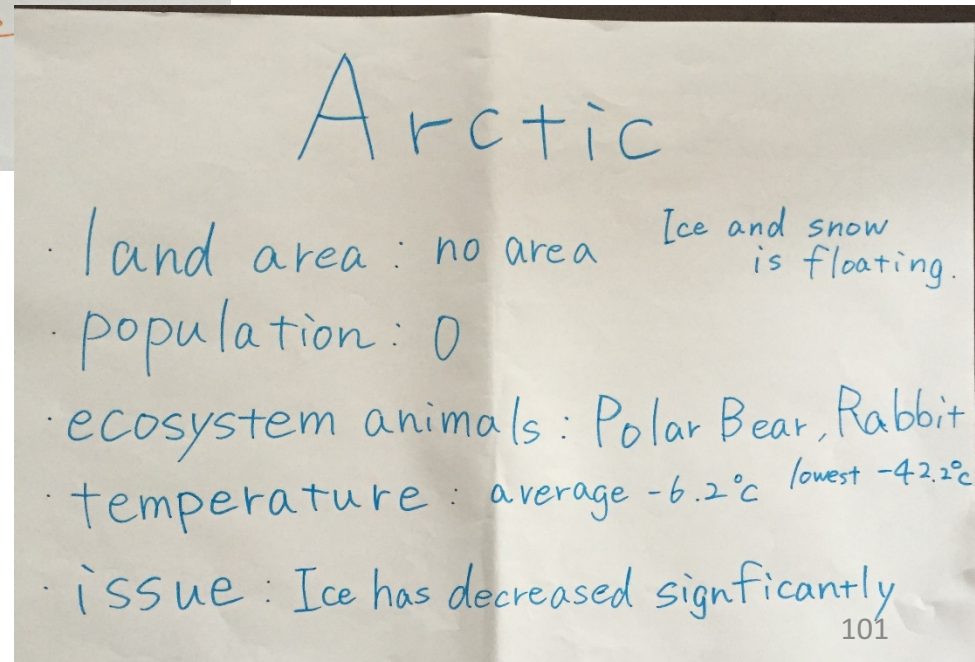
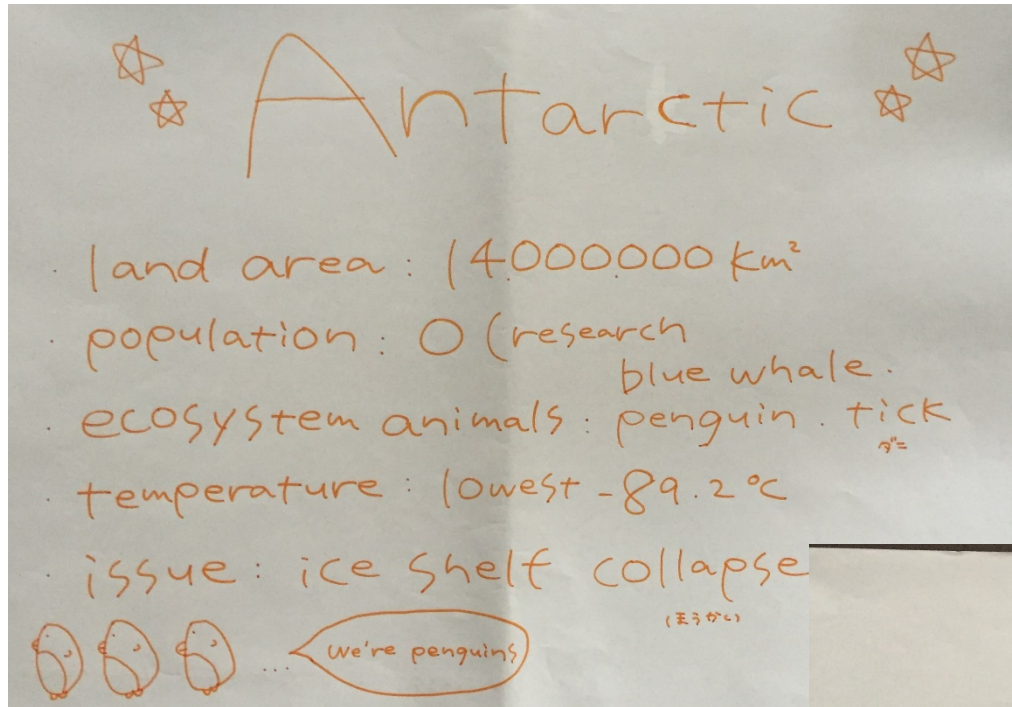
Do a research and make a poster.

You should include:

- **temperature**
- **land area**
- **population**
- **ecosystem**
- **issues**

(procedural)

学生のポスター一例



(procedural)

Round 14

Present your findings. Use these expressions:

- In **both A and B**, the population is ..
- In **both A and B**, there is ..
- .. in A is (.. **times**) **bigger/ smaller/ lower/ higher/ thinner/ thicker than that** in B.
- In A, animals **such as** .. live. **However**, in B, ..
- (linguistic)

中上級クラス

British explorer Henry Worsley

HEAR FROM HENRY

DAILY ROUTINE



1. His equipment

|

2. His daily routine

go to the loo
thermos flasks
solar panel

porridge
collapse tent
batteries

cooker
putt up tent
recharge

Time	What he does

V. まとめ

Dos (1)

- どの学生にも関連のあるテーマを選ぶ
 - どの学生も平等に参加できる
 - 英語が苦手でも参加できる、興味は持てる
 - 「今」起きていることとつなげる
- ラウンド制を取り入れる
 - さまざまな角度から足場掛けをする

V. まとめ

Dos (2)

- Dos
- 言語以外の視覚教材を取り入れる
 - 写真、表、動画、音楽
- 日本語も足場かけ、動機づけに利用する
 - チラシ、CM、説明

V. まとめ

Don'ts

- 英文の暗記だけに終わらないようにする
 - 自分の理解をキーワードからアウトプット
 - 英文の順番を自分のストーリーに並び替える
 - つなぎ言葉を使う
- 文法をおろそかにしない
 - メリハリをつける
 - 繰り返し使える表現はしっかり
 - 自分の意見は伝わればよし



参考文献

池田真・渡部良典・和泉伸一(2011)「CLIL(内容言語統合型学習)
上智大学外国語教育の新たな挑戦 第1巻 授業と教材」 上
智大学出版

和泉伸一(2016)「フォーカス・オン・フォームとCLILの英語授業」
アルク

笹島茂・仲谷都・油木田美由紀・大和洋子・ケビンオニール (2015)
「CLIL Seeing the World through Maps」 三修社

Ball, P., Kelly, K., & Clegg, J. (2016) *Putting CLIL into Practice*.
Oxford: Oxford University Press.

Thank you for listening!

仲谷都 miyakon@jcom.zaq.ne.jp

油木田美由紀 yukita@sophia.ac.jp

